

銀山地区の目指す子どもの姿～『ふるさとを愛し 自他の良さを認め合い 未来を共に生きる 銀山の子』

【目指す子どもの姿】

- ①学びを重ねる子
- ②思いによりそう子
- ③明るく元気な子

【 学校教育目標 】

「自ら考え、自ら歩み、共に生きる子」

【目指す学校の姿】

- 安心安全で夢や希望を育む楽しい学びの場
- 子どもの成長に協働して取り組む「チーム銀山」

学校経営の重点 「全教職員で全生徒の指導と支援の両立を図る」

今年度の重点目標 『なりたい自分に向かって 生き生きと学ぶ 銀山の子』

①「学びを重ねる子」

②「思いによりそう子」

③「明るく元気な子」

【共に高め合う授業づくり】

- ◎知識及び技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成
- ◆具体策
- 課題解決型の授業の充実「課題→見通し→自力→交流→まとめ→**振り返り**」の位置づけと表示
- 個に応じた指導の充実
- ICT機器を効果的に活用した授業づくり
- ※授業がよくわかる子80%以上
- ※進んで発表したり、しっかり振り返りをしたりしている子80%以上

【認め支え合う集団づくり】

- ◎学びに向かう力と人間性の育成
- ◆具体策
- 共感的人間関係を育む学習規律
- 挨拶・返事の徹底
- 相手を大切にする「話し方」「聞き方」の徹底
- 主体性を育む「言葉」と一人一人によりそう「愛言葉」**
- ※挨拶や返事ができている子90%以上
- ※がんばりを認めてもらっている子90%以上

【基礎体力の向上と健康な身体づくり】

- ◎健やかな身体の育成
- ◆具体策
- 励まし合い、教え合う体育的活動（生徒会活動・部活動）
- 健康・安全教育、食育の推進
- 感染予防の徹底（新しい生活様式・組織的対応）
- ※部活動などの体力づくりのための運動をがんばっている子90%以上
- ※自分の命をしっかりと守っている子95%以上

- 生徒指導の3つの機能を生かした温かい学校づくり
- いじめ・不登校の未然防止と早期対応の取組
- 特別支援教育を全教育活動の基盤に据える（特別ではなく当たり前）

- 学校（働き方）改革の取組～ワークショップ
- 関係施設・関係機関との連携強化
- 「自分の命は自分で守る」防災教育の推進

家庭（学園）の取組

- ◎愛言葉
- 生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）
- 学習習慣（読書・家庭学習）
- 感染予防（手洗い・3密回避等）

小中一貫の取組

- ◎I言葉の交流
- 道徳教育の充実
- ユニバーサルデザインに基づいた学級づくり
- ICT機器を活用した課題解決型の授業づくり
- ふるさとキャリア教育の充実（キャリアノート）

地域との連携（C・S）

- ◎アイ言葉
- 登下校時の挨拶・見守り
- キャリア教育～体験学習
- 防災教育の推進

キーワードは「そろえる・つながる・つみあげる」